

1985 (毎月1回発行)

12月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

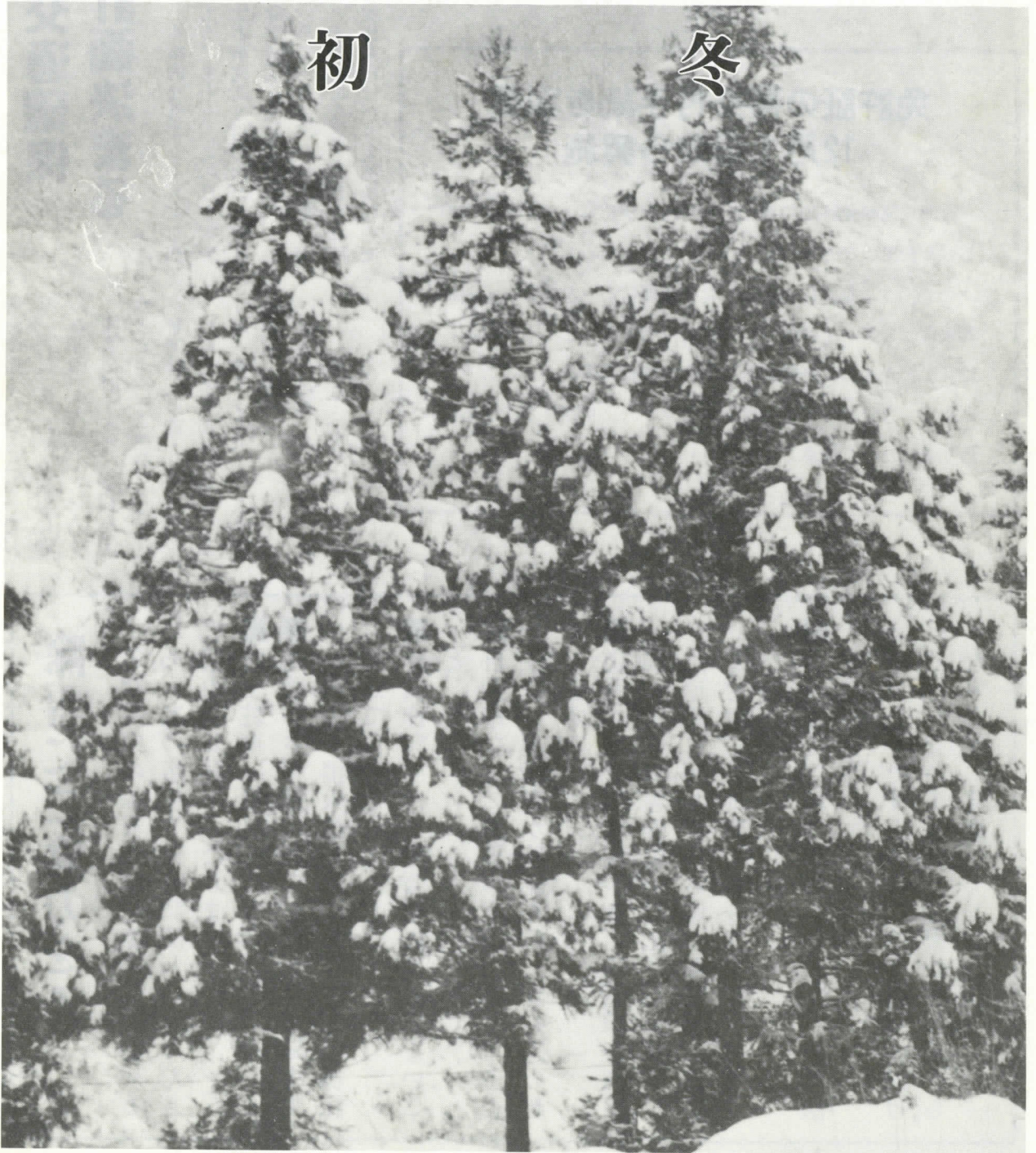
発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報 いずみ

(昭和60年12月1日現在)

村の人口

総人口	1,210人
男	621人
女	589人
出生	0人
死亡	0人
転入	1人
転出	2人
世帯数	389世帯



初 冬

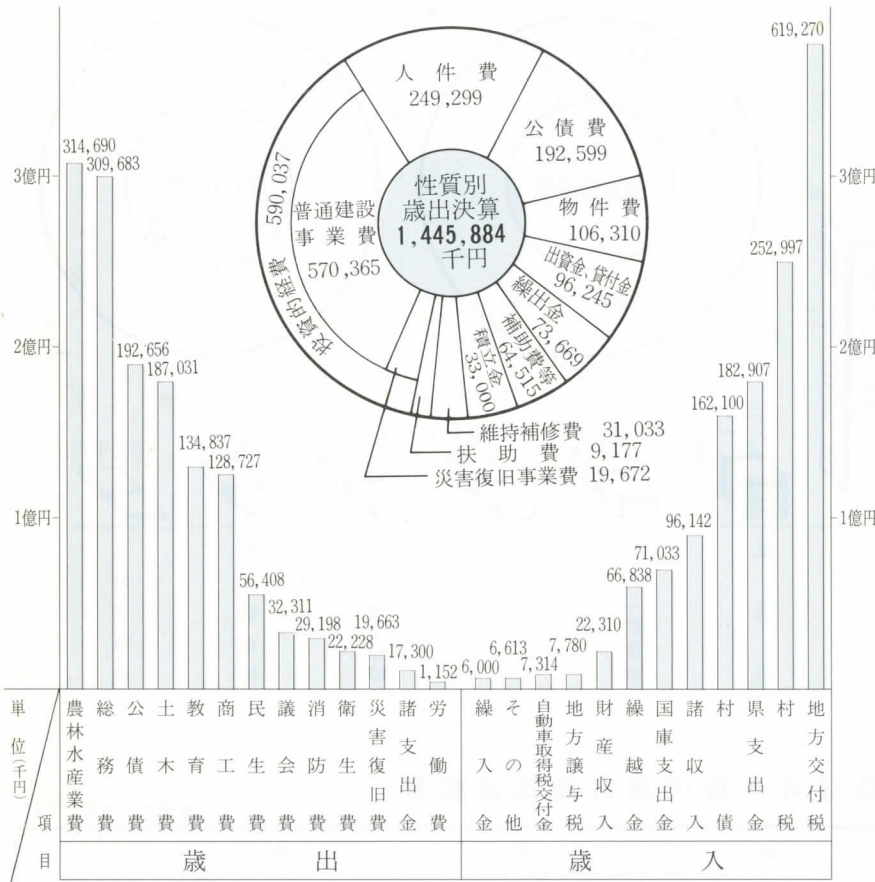
みんなで越美北線を利用しよう。





### 59年度一般会計決算状況

歳入決算額 1,501,304千円  
 歳出決算額 1,445,884千円  
 差引差額 55,420千円



# 財政事情の公表

村財政事情の作成および公表に関する条例の定めるところにより村の財政事情を公表します。

今回は、五十九年度決算と六十年度上半期の財政運営状況のあらましを説明します。

この財政事情は村民の皆さま

村長 新井一雄

六十一年十二月十日

今後とも、村政発展のため一層のご協力をお願いします。

今後は、五十九年度決算と六十年度上半期の財政運営状況のあらましを説明します。

この財政事情は村民の皆さま

んに村財政の現況をお知らせし、その実態と村政の動きを充分認識していただくものがあります。

### 59年度会計別決算総括表

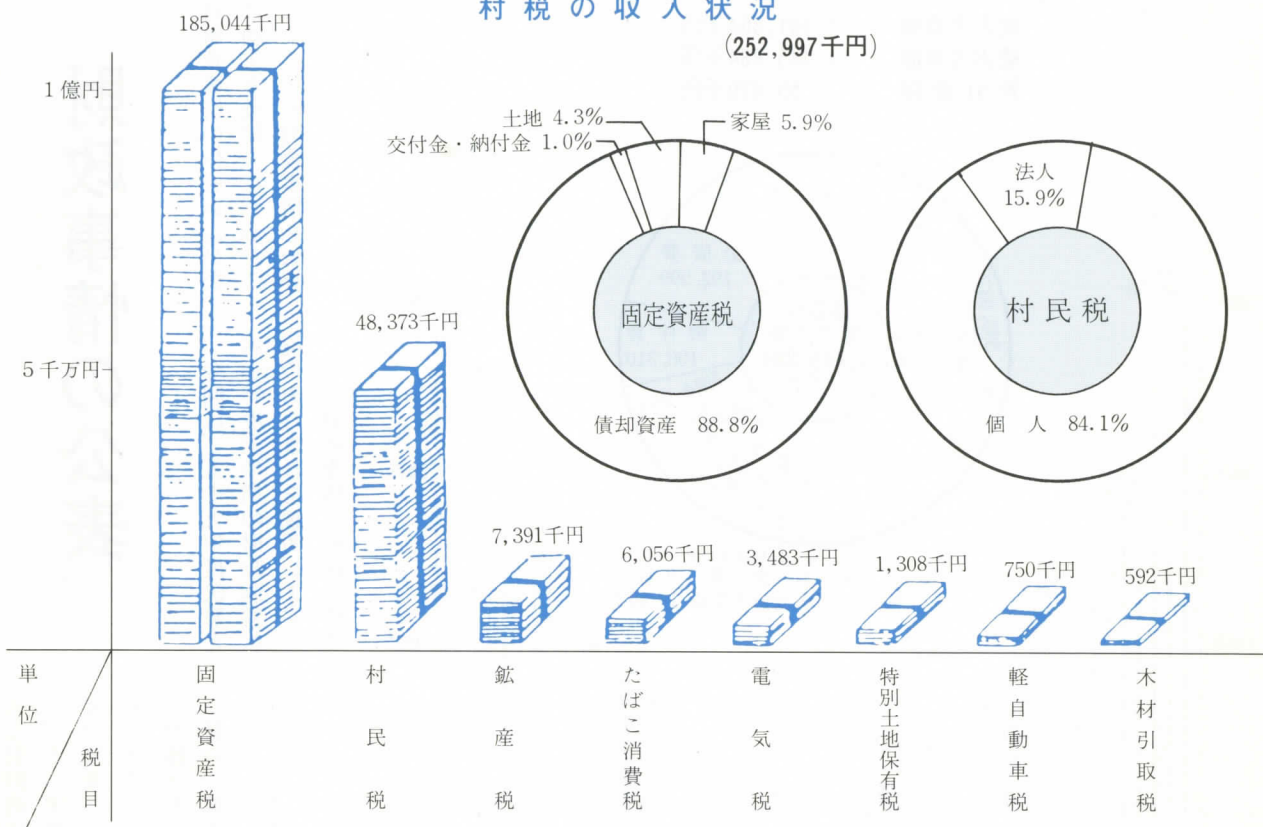
(単位：円)

会計名	区分	予算額	決算額	予算額に対する決算額の比較増減額	予算額に対する決算額の比率(%)
一般会計	歳入	1,495,803,000	1,501,303,860	5,500,860	100.4
	歳出	1,495,803,000	1,445,883,529	△ 49,919,471	96.7
	差引残額	0	55,420,331	翌年度へ繰越	
簡易水道事業特別会計	歳入	21,151,000	21,181,549	30,549	100.1
	歳出	21,151,000	20,989,407	△ 161,593	99.2
	差引残額	0	192,142	翌年度へ繰越	
国民健康保険事業特別会計	歳入	62,484,000	63,335,354	851,354	101.4
	歳出	62,484,000	54,253,888	△ 8,230,112	86.8
	差引残額	0	9,081,466	翌年度へ繰越	
診療所事業特別会計	歳入	31,238,000	33,032,108	1,794,108	105.7
	歳出	31,238,000	29,934,126	△ 1,303,874	95.8
	差引残額	0	3,097,982	翌年度へ繰越	
農業共済事業特別会計	歳入	8,809,000	8,454,053	△ 354,947	96.0
	歳出	8,809,000	8,024,982	△ 784,018	91.1
	差引残額	0	429,071	翌年度へ繰越	
国民休養地事業特別会計	歳入	88,174,000	87,751,081	△ 422,919	99.5
	歳出	88,174,000	83,614,266	△ 4,559,734	94.8
	差引残額	0	4,136,815	翌年度へ繰越	
老人医療事業特別会計	歳入	42,850,000	38,364,607	△ 4,485,393	89.5
	歳出	42,850,000	37,035,686	△ 5,814,314	86.4
	差引残額	0	1,328,921	翌年度へ繰越	



村税の収入状況

(252,997千円)



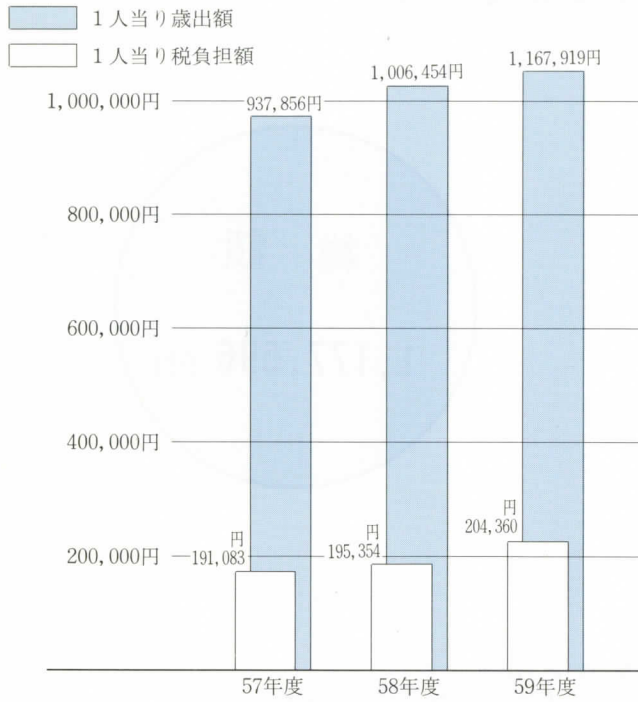
既往各年度の歳入歳出比較表

一般会計 (単位: 千円)

年 度	予 算 額 (A)	歳 入 (B)										計	
		一 般 財 源				税 外 収 入						金 額	B/A
		税 収 入		地 方 交 付 税		地 方 債		国 (県) 支 出 金		そ の 他			
		金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
55	1,384,929	285,225	21.1	493,383	36.5	188,200	13.9	192,650	14.3	192,430	14.2	1,351,888	97.6
56	1,490,863	283,193	18.5	546,070	35.8	195,200	12.8	277,307	18.2	223,044	14.7	1,524,814	102.3
57	1,351,356	273,865	20.1	598,059	43.9	102,800	7.6	219,387	16.1	167,143	12.3	1,361,254	100.7
58	1,383,076	270,825	19.6	600,567	43.3	105,700	7.6	185,683	13.4	222,517	16.1	1,385,292	100.2
59	1,495,803	268,557	17.9	619,270	41.2	162,100	10.8	183,238	12.2	268,139	17.9	1,501,304	100.4



年 度	予 算 額 (A)	歳 出 (B)						計		歳入歳出差引
		経 常 費		臨 時 費		計				
		金 額	%	金 額	%	金 額	B/A			
55	1,384,929	513,115	41.5	723,670	58.5	1,236,785	89.3	115,103		
56	1,490,863	539,027	37.2	910,951	62.8	1,449,978	97.3	74,836		
57	1,351,356	569,431	44.7	706,053	55.3	1,275,484	94.4	85,770		
58	1,383,076	577,000	43.8	741,454	56.2	1,318,454	95.3	66,838		
59	1,495,803	592,014	41.0	853,870	59.0	1,445,884	96.7	55,420		

村民1人当り税負担額と歳出額の年度別比較



村民1人当りおよび1世帯当りの税負担額

(単位:円)

1世帯当り  (401世帯)	村税負担額	1人当り  (1,238人)
461,456	固定資産税	149,470
120,631	村民税	39,074
18,431	鉱産税	5,970
15,102	たばこ消費税	4,892
8,686	電気税	2,813
3,262	特別土地保有税	1,057
1,870	軽自動車税	606
1,476	木材引取税	478
630,914	計	204,360

建物延べ 宅地 20,008.74 m <sup>2</sup> 18,057.09 m <sup>2</sup>	山林 11,416,066.00 m <sup>2</sup> その他 90,333.00 m <sup>2</sup>	有価証券 1,420千円
<b>公有財産の状況</b> 昭和60年3月31日現在		
<b>基金</b> 財政調整基金 235,350千円 村有林造林基金 8,000千円 国民年金印紙購入基金 200千円 住宅資金貸付基金 54,700千円 減債基金 110,000千円 高額療養費貸付基金 2,000千円	出資金 12,958千円	自動車 13台 ダンプトラック 1台 マイクロバス 1台 除雪機械 7台 中型バス 1台 圧雪車 1台

59年度  
特別会計決算の  
状況

**簡易水道事業**

歳入	21,181,549円
歳出	20,989,407円
歳入歳出差引	192,142円
給水世帯	249世帯
給水人口	780人

**農業共済事業**

歳入	8,454,053円
歳出	8,024,982円
歳入歳出差引	429,071円
引受戸数	86戸
引受面積	2,052 a
引受数量	48,289kg

**国民健康保険事業**

歳入	63,335,354円
歳出	54,253,888円
歳入歳出差引	9,081,466円
被保険者数	237人
1人当り保険税	39,315円
1人当り療養費	91,505円

**診療所事業**

歳入	33,032,108円
歳出	29,934,126円
歳入歳出差引	3,097,982円
病床	一般6床
診療所数	1般1、歯科1

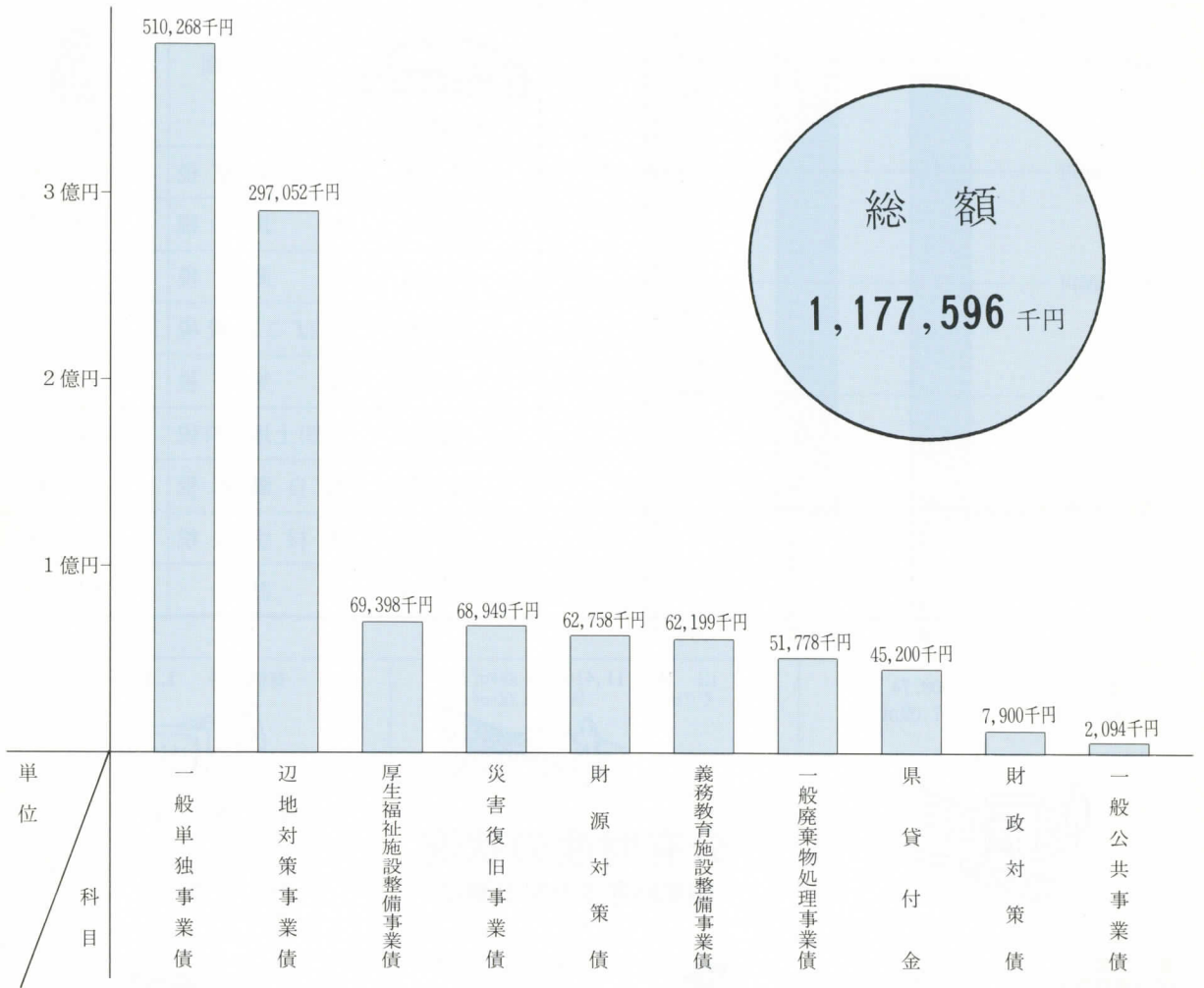
**国民休養地事業**

歳入	87,751,081円
歳出	83,614,266円
歳入歳出差引	4,136,815円
利用者数	52,412人

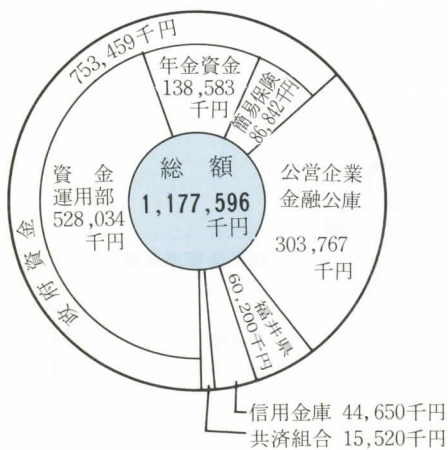
**老人医療事業**

歳入	38,364,607円
歳出	37,035,686円
歳入歳出差引	1,328,921円

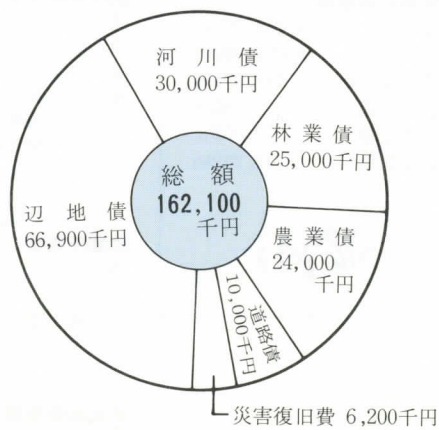
59年度末地方債現在高の状況



59年度末借入先別の現在高



59年度借入債の事業別内訳



特別会計の  
59年度末現在高

会計名	金額
簡易水道事業	32,889千円
国民休養地事業	116,327千円



## 59年度における主な事業の内訳

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財 源 内 訳				備 考
			国 県 支 出 金	起 債	そ の 他	一般財源	
総 費	生活安定資金貸付事業	20,000			20,000		信金12,500・労金7,500
	住宅資金貸付事業	2,000				2,000	
	ワードプロセッサ購入事業	1,309				1,309	
	役場駐車場整備事業	5,236				5,236	
	越美北線利用促進事業	1,041				1,041	
	水力発電施設周辺地域整備事業	21,000	17,768			3,232	テニスコート2面
農 林 水 産 業 費	農村基盤総合整備事業	25,250	17,625	7,000	216	409	排水施設整備、換地事務
	三期山振農林漁業対策事業	92,000	38,647	36,100		17,253	トレーニングセンター2 年継続事業
	農業施設改良整備事業	3,573	1,050			2,523	
	農業機械施設整備事業補助	3,900				3,900	農 協
	林道改良事業	11,938	5,969	5,000		969	水谷線
	県単林道改良事業	13,418	5,367			8,051	三坂谷線、洞ヶ谷線
	小規模治山事業	1,846	923			923	
	林道維持事業	4,711				4,711	
	間伐促進対策事業補助	2,400	2,400				
	集団化施設促進事業補助	5,394	1,800			3,594	作業路開設
	村有林保育事業	10,433				10,433	
	新林業構造改善事業	81,000	50,572	26,500		3,928	木材工芸品等加工施設 ほか
	淡水魚放流事業	2,880				2,880	
特用林産振興対策事業	3,750	3,125			625		
商 工 費	商工鉱業振興資金貸付事業	70,000			70,000		
	天狗岩ファミリーパーク整備事業	40,000	20,000	20,000			
	万本桜推進事業	1,000				1,000	
	紅葉まつり推進事業	1,300				1,300	
土 木 費	国道等改良事業負担金	21,140				21,140	
	道路維持事業	6,320				6,320	
	道路整備事業	53,377	22,400	17,500		13,477	上大納ほか
	橋りょう整備事業	39,000	26,000	11,500		1,500	八千代橋
	河川整備事業	32,298		30,000		2,298	
教 育 費	教職員住宅購入事業	3,987				3,987	
	小学校プール塗装事業	1,540				1,540	
	中学校プール取壊事業	2,070				2,070	
	中学校講堂補修事業	3,450				3,450	
	スクールバス購入事業	7,840	2,300	2,300		3,240	
災害復旧費	過年発生補助災害復旧事業	19,672	13,051	6,200	16	405	

## 60年度上半期の財政運営状況

## 〈歳入〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
1 村 税	247,597	—	247,597	112,923	45.6
2 地 方 譲 与 税	8,100	—	8,100	—	—
3 自動車取得税交付金	6,500	—	6,500	2,233	34.4
4 地 方 交 付 税	495,000	78,665	573,665	387,753	67.6
5 交通安全対策特別交付金	10	—	10	—	—
6 分担金及び負担金	3,610	—	3,610	1,552	43.0
7 使用料及び手数料	3,151	—	3,151	1,478	46.9
8 国 庫 支 出 金	27,983	11,336	39,319	3,081	7.8
9 県 支 出 金	182,452	5,535	187,987	7,823	4.2
10 財 産 収 入	39,622	—	39,622	17,587	44.4
11 寄 付 金	10	—	10	—	—
12 繰 入 金	50,000	70,000	120,000	70,000	58.3
13 繰 越 金	30,000	8,000	38,000	55,420	145.8
14 諸 収 入	95,265	11,000	106,265	9,764	9.2
15 村 債	149,200	3,000	152,200	—	—
計	1,338,500	187,536	1,526,036	669,614	43.9

## 〈歳出〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	支出率
1 議 会 費	32,526	720	33,246	15,886	47.8
2 総 務 費	226,935	16,911	243,846	125,210	51.3
3 民 生 費	59,699	44,245	103,944	37,863	36.4
4 衛 生 費	25,229	2,173	27,402	9,461	34.5
5 労 働 費	1,155	—	1,155	11	1.0
6 農 林 水 産 業 費	359,713	8,997	368,710	211,036	57.2
7 商 工 費	131,263	4,478	135,741	77,918	57.4
8 土 木 費	149,083	14,409	163,492	52,554	32.1
9 消 防 費	37,466	250	37,716	26,521	70.3
10 教 育 費	110,018	2,407	112,425	45,916	40.8
11 災 害 復 旧 費	20	10,412	10,432	450	4.3
12 公 債 費	199,663	82,761	282,424	178,381	63.2
13 諸 支 出 金	10	755	765	765	100.0
14 予 備 費	5,720	△ 982	4,738	—	—
計	1,338,500	187,536	1,526,036	781,972	51.2



## 国際青年の船に参加して

### 「百聞は一見にしかず」

中村 啓一 (28歳)

二週間にわたる研修旅行を終えて無事日本へ帰って来た初めて見る社会主義国家ソビエトは、すべてが新鮮で、不思議で、感動の連続でありました。

その中でも印象の深かったいくつかの点を書きつづってみることにする。

まず驚かされたのが、なんといっても広大な国土である。長い船旅から解放され、第一歩を印したナホトカ、海岸線すべてが港となっており、これから先のスケールの大きさを暗示しているかのようである。

列車から見るシベリアの地平線、飛行機から見る森林や草原、大河。その広さは、想像をはるかに超えるものであった。その広さというものは移動に費やす時間からもわかると思う。

そして、モスクワに着く。

第一印象は、これが世界でトップの座を競っているソビエトの首都なんだろうかと思っただ。日本の十数年前を思わせる町並みである。町を走る車や人々の着ている服のデザイン、百貨店にあるさまざまな品物、軍備にはアメリカと並ぶほど最新技術をほこっている国と同じだとはとても考えられない。

その中で目を見はらされたのが地下鉄と赤の広場である。地下鉄の駅は、日本の殺風景な物とは比べものにならないほど美しく、豪華で見とれてしまうようである。赤の広場はと言うと、赤いレンガの石だたみ、童話にでてくる建築物。それらが夜の照明の中で浮きでているようで、とても幻想的であった。

このあと、オデッサ、エレ

バン、ドビリシと地方の都市を訪れる。どの町もいたるところに街路樹と水が配置されており、近代的な建物と古代理シヤ風の建物とが、みごとなコントラストを描いて、人々にやすらぎを与えてくれるようである。そこにいる人

オデッサは黒海最大の都市である。町は海が近く、他国の人々と交流が多いせいか、きさくで、ゆったりしたふんい気であり、港そのものほどうかというナホトカとは違って、明るくて活気があり、観光的な商業都市である。



セバン湖にて

々はとてもおおらかで、のんびりしていて、日本人のようにせわしく時間におわれていく私たちには、考えられない光景である。

続いて、世界最古の都市エレバンである。緑の街路樹と水がとくに多い町で、美しい多色の凝灰岩で造られた建物が整然と立ち並んでいた。ま

た、町を歩いている真黒い髪をした彫りの深いアルメニア人がとてもすてきに見えた。最後の地、ドビリシでは、ソビエトでしかお目にかかれないソホーズという、国営大農場企業を見学させてもらった。早くから機械化が進み、大量生産をめざすものである。一つの畝が五百メートルぐらいあり、ソビエトならではの経営方法であろう。しかし、技術的にはずいぶんおこなわれているらしく、いっしょに行った農業をしている友だちが、参考にならないといっていたのが心に残っている。

この研修で社会主義国家ソビエトに対する考え方が、いくらか変わったような気がする。日本においては考えられないことが多い。「百聞は一見にしかず」である。

今回、青年の船に参加してほんとうによかったと思う。また、この研修に参加するにあたり、多くの人たちから協力を得てありがとうございました。この経験をいかしてがんばりたいと思います。

「礼儀作法教室」などを計画

冬季成人学級始まる

公民館では冬季の成人学級活動が十二月から始まり、各分館でも「ひごづくり教室」や「礼儀作法教室」など盛りだくさんの学習を次のとおり計画しています。みなさんお誘い合わせのうえ多数ご参加ください。

このほか中央公民館では、次の学習を予定しています。

◆新春囲碁大会

来年一月十二日(日)

◆穴馬紙づくり

十二月～来年三月中

◆文化講演会

来年三月中

◆親子絵画教室

来年三月中

（期日に変更がある場合は、すぐお知らせします。）

〈中央公民館分館冬季成人学級一覧表〉

	後 野	朝 日	下 山	大 納	中 竜
60年 12月		11 (水) 冬季学級開講式 19:00-21:00 13 (金) お茶の飲み方(茶室) 17:30-19:00 17 (火) 毛筆ペン習字 19:00-21:00 20 (金) 着付教室 19:00-21:00	9 (月) 冬季学級開講式 19:00-21:00 24 (火) クリスマスパーティ 19:00-21:00	17 (火) 冬季学級開講式 19:00-21:00 21 (土) クリスマスパーティ 19:00-21:00	5 (木) 婦人コーラス教室 19:00-21:00 (毎週) 22 (日) クリスマスパーティ 19:00-21:00
61年 1月	7 (火) ひごづくり教室 14:00-16:30 14 (火) 俳句教室 14:30-16:30 28 (火) 民芸品わら材工教室 14:00-16:30	10 (金) お茶の飲み方24日(金) 17:30-19:00 17 (金) 着付教室 31日(金) 19:00-21:00 21 (火) 毛筆ペン習字25日(土) 19:00-21:00 24 (金) 社交ダンス 19:00-21:00 28 (火) カラオケ教室 19:00-21:00 30 (木) 穴馬音頭・三味線教室 19:00-21:00	8 (水) 着付教室 14:00-17:00 14 (火) 村長と語る会 13:30-16:00 22 (水) 自然木利用生花教室 19:00-21:00	10 (金) カルタ会 19:00-21:00 17 (金) ふれあい講座 19:00-21:00 24 (金) 民謡教室 19:00-21:00	9 (木) 婦人コーラス教室 19:00-21:00 (毎週)
61年 2月	7 (金) ひごづくり教室 14:00-16:30 14 (金) 俳句教室 14:30-16:30 19 (水) 生活のエチケット 14:30-16:30 28 (金) 民芸品わら材工教室 14:00-16:30	4 (火) 毛筆ペン習字22日(土) 19:00-21:00 14 (金) 着付教室 28日(金) 19:00-21:00 18 (火) かご作り 25日(火) 14:00-16:30 20 (木) 穴馬音頭・三味線教室 19:00-21:00 21 (金) 社交ダンス 19:00-21:00 25 (火) カラオケ教室 19:00-21:00	2 (日) 兎 狩 9:00-15:00 8 (土) 礼儀作法教室 14:00-17:00 20 (木) 自然木利用生花教室 19:00-21:00 26 (水) 着付教室 14:00-16:30	7 (金) 毛筆教室 19:00-21:00 14 (金) ふれあい講座 19:00-21:00 21 (金) カラオケ・ダンス教室 19:00-21:00	6 (木) 婦人コーラス教室 19:00-21:00 (毎週) 8 (土) マージャン大会 9:00-15:00 18 (火) 婦人健康教室 19:00-21:00
61年 3月	7 (金) ひごづくり教室 14:00-16:30 14 (金) 俳句教室 14:30-16:30 18 (火) 精神修養講座 14:30-16:30 28 (金) 民芸品わら材工教室 14:00-16:30 28 (金) 冬季学級閉講式 16:30-18:00	4 (火) かご作り 14:00-16:30 7 (金) 着付教室 19:00-21:00 11 (火) 毛筆ペン習字22日(土) 19:00-21:00 20 (木) 三味線・穴馬音頭教室 19:00-21:00 24 (月) 健康教室 19:00-21:00 29 (土) 社交ダンス・カラオケ発表会 16:00-18:00 29 (土) 保存食品料理講習会 閉講式 13:00-16:00	1 (土) 農業講座(園芸) 13:30-16:00 12 (水) 健康教室 14:00-17:00 19 (水) 礼儀作法教室 14:00-17:00 20 (木) 自然木利用生花教室 19:00-21:00 22 (土) 閉講式 13:30-16:00	7 (金) 体力テスト 19:00-21:00 14 (金) ふれあい講座 19:00-21:00 19 (水) 健康教室 19:00-21:00 22 (土) 閉講式 19:00-21:00	6 (木) 婦人コーラス教室 19:00-21:00 (毎週)



# 秋季消防訓練を実施

秋季消防訓練が十一月十七日、農林業者トレーニングセンターで実施されました。

この日は団員多数が参加して、後野地区で実践しながらの火災防ぎょ訓練を行い、続いて、トレーニングセンターで永年消防活動に功績のあった団員の表彰式が行われました。

とおりです。

(敬称略)

### 県知事表彰

功 労 章

一分団 分団長 中内 智利

◆永年勤続精績章

一分団 班 長 新井 基衛

一分団 団 員 未永 利光

一分団 団 員 藤田 新市

一分団 団 員 三橋 武雄

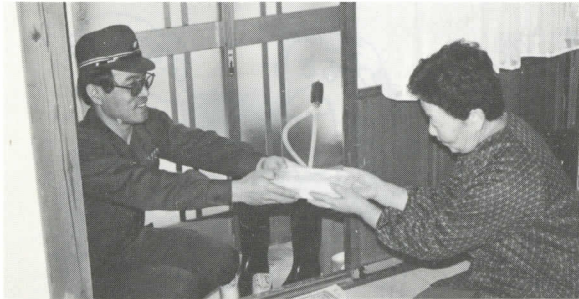
◆無災表彰

## 独り暮らしの老人にもちを配る 火災予防の一つとして

年末にあたり和泉分遣所では、恒例のもちつきを十一月二十三日、山村開発センターで行いました。

このもちつきは火災予防運動の一つとして、三年前から分遣所職員が行っているもので、ついたものは、村内に住む独り暮らしの老人に配ることになっています。

今年もつきたてのもちを独り暮らしの老人十二人に配り、火災予防を呼びかけました。



もちを受けとる福田さん(朝日)

四分団——過去四年五月間、

中竜区域内で火災の

発生がなかった。

◆個人表彰

横地スギ子——三十年以上勤

続の消防団員の配偶者。

### 県消防協会長表彰

功 労 章

四分団 分団長 荒谷 繁雄

◆表彰章

二分団 分団長 中村登右門

四分団 部 長 曾根 雄次

### 大野地区消防協会長表彰

◆操法出場者表彰

四分団 部 長 曾根 雄次

四分団 班 長 坂下 祐助

四分団 団 員 嶋崎 寛昭

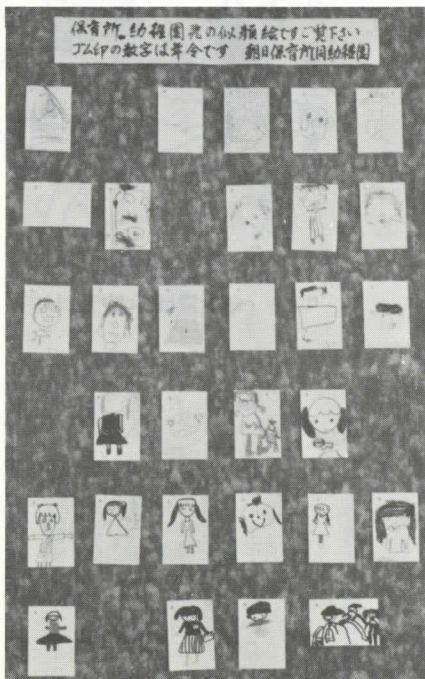
四分団 団 員 田畑 賢一

四分団 団 員 浜田 則男

## お父さんらの 似顔絵を展示

先に募集していた第三回簡易保険似顔絵コンクールには、村内の一歳から六歳までの幼児から三十九点の出品がありました。

作品は、お父さんやお母さんの似顔絵が多く、年末まで下穴馬郵便局と中竜鉱山郵便局に展示してあります。



下穴馬郵便局に展示してある似顔絵



中竜鉱山郵便局に展示してある似顔絵



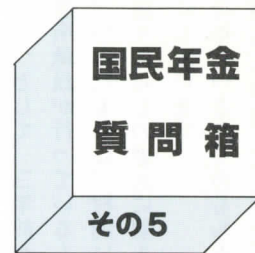
# 俳句・短歌コーナー

〔俳句〕  
 つたうるし山の女王と胸をはり  
 とみ子

〔短歌〕  
 晩秋の木枯しすさぶ芒野に  
 冷たくさえる上弦の月  
 厚子

あやしげな異状を体を感じそめ  
 家族の愛に支へられつつ年暮る  
 千代子

(順位不同)



### 改正法の施行前より支給されている年金は？



### 改正前の法律適用 (年金額は下がらない)

や通算老齢年金は、改正後も引き続き改正前の規定による年金が支給されます。

(3)、年金額の物価スライドの実施月は、(1)または(2)に該当する人(老齢福祉年金が支給されている人は除きます。)についても改正後の規定が適用され、六十一年四月から実施されます。



## 人のうごき

▲おめでた

(敬称略)

- |       |      |
|-------|------|
| 名前    | 住所   |
| 前川 良一 | 美山町  |
| 平瀬 公由 | 角野前坂 |
| 川勝 政樹 | 板倉   |
| 西 紀恵子 | 角野   |

れんさい NO211  
 オヤジ  
 カンコ  
 山崎の口

